

先天性耳瘻孔（じろうこう）化膿症

先天的なもので、日本人の約3%に見られます。

多くの場合、両側の耳の周辺にあります。

9割以上が、外耳道の人口部付近に出来ます。

痕跡（こんせき）程度の孔から、袋状になって中にいりくみ、深さが2cm以上もあるというケースもあります。

孔があいているからといって、聴力の機能には関係ありません。

孔があいているだけでは、病気ではありません。そのまま放置してかまいません。

まれに細菌が感染して、臭い液体が出る事があります。その場合は、お風呂から出た後で、中の液体を押し出して、オキシドール（普通の薬屋さんにあります）でふきとって下さい。

わざわざ、孔の中に物を押し込んで、ふく事は良くありません。

不潔（ふけつ）にすると、化膿する事があります。化膿をした場合は抗生剤を内服して、しばらく経過を観察します。この時、髪の毛がふれない様にピンで止めるか、短く切って下さい。抗生剤をのんでも、“はれ”が、とれない時や、一度治っても、繰り返す場合には、手術が必要になります。

耳瘻孔化膿症の手術

膿を出すだけの簡単な手術で終わらせると、再発する事があります。

本格的な手術は、局所麻酔か全身麻酔で行います。入院は2週間位です。危険はありませんが、細かい技術の要る手術です。

気になるほどの傷跡は残りません。

ケロイド体質のかたは、手術前に話しておくほうがよいでしょう。

手術を必要と私が判断した時は、手術設備のある病院を御紹介いたします。

矢野耳鼻咽喉科	藤沢市善行 1-25-11	8 1	3 5 4 1
医学博士	日本耳鼻咽喉科学会専門医	矢野	潮
	日本耳鼻咽喉科学会専門医	矢野	ゆかり
	日本耳鼻咽喉科学会専門医	矢野	さゆり